

MSIのマザーボードのBIOSでレガシーブートモードを選択するには、BIOS設定ユーティリティの「Boot」メニューから「Boot Mode」を「Legacy」に設定します。レガシーブートは、従来のBIOSブート方式をサポートする機能で、UEFIブートが主流の現在でも、互換性のために利用されることがあります。

詳細:

1. BIOS設定ユーティリティへのアクセス:

- ・マザーボードの電源を入れ、MSIロゴが表示されている間に「Delete」キーを連打してBIOS設定ユーティリティに入ります。
- ・製品によっては、「F2」キーや他のキーが必要な場合があります。

2. 「Boot」メニューに移動:

- ・BIOS設定画面で、「Boot」メニューを探して選択します。

3. 「Boot Mode」設定:

- ・「Boot Mode」または「UEFI/BIOS Boot Mode」という項目を探し、そこを「Legacy」に設定します。
- ・製品によっては、「Legacy」ではなく「Legacy Support」という項目名の場合もあります。

4. 設定の保存と再起動:

- ・設定を保存するために、「Save & Exit」を選択し、再起動します。

レガシーブートとUEFIブートの違い:

レガシーブート:

- ・従来のBIOSブート方式。
- ・Master Boot Record (MBR) パーティション形式と互換性がある。
- ・セキュアブートなどのUEFIの新機能は利用できない。

UEFIブート:

- ・現在主流のブート方式。
- ・GUIDパーティションテーブル (GPT) パーティション形式と互換性がある。
より優れたプログラミング性、スケーラビリティ、パフォーマンス、セキュリティを提供する。

補足:

- ・レガシーブートは、古いOSや一部のデバイスとの互換性のために利用されることがあります。
- ・最新の機能を利用したい場合は、UEFIブートが推奨されます。
- ・Windows 10以降のOSをインストールする場合、UEFIブートが推奨されます。
- ・BIOSの設定画面は、マザーボードのモデルやバージョンによって異なります。
- ・詳細は、マザーボードのマニュアルを参照してください。